



ISSN 2189-3861

# Makino

牧野植物同好会会誌

## 116号

### 研究会の案内

4月	第779回	野外研究会	花小金井の遊歩道	2
5月	第780回	野外研究会	高尾山と山麓 オトシブミ揺籃の観察	2
6月(1)	第781回	野外研究会	群馬県 赤城自然園	2
6月(2)	第782回	野外研究会	裏高尾 日影沢林道のシダ	2
7月	第783回	野外研究会	調布市 武者小路記念館と周辺	3
9月	第784回	野外研究会	小石川植物園のヤエザキサルスベリ	3
10月	第785回	野外研究会	谷川岳山麓の紅葉	3
11月	第786回	野外研究会	学芸大学内で種子散布戦略を考える	3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第12回

ジュラ紀1億5000万年前に栄えた裸子植物 イチョウ(1)	谷本丈夫	4
-------------------------------	------	---

帰化植物あれこれ(62)

マツヨイグサの仲間たち [7]	浅井康宏	5
-----------------	------	---

本の紹介 エイリアン植物記 帰化植物の素顔と来歴	加藤億重	5
--------------------------	------	---

牧野富太郎先生の採集品(42)

アサマリンドウ <i>Gentiana sikokiana</i> , Maxim. (リンドウ科)	加藤億重	6
----------------------------------------------------	------	---

植物雑記(117)

野草の楽しみ [5] シソ科 Fam. Lamiaceae シソ属 Gen. <i>Perilla</i>	長谷川義人	7
-------------------------------------------------------	-------	---

フラワーエコロジストの目

写真で見る花の知恵 [17] シラン	田中 肇	8
--------------------	------	---

牧野ワールドを巡る 第22回

チチブフジと清水大典	田中純子	9
------------	------	---

会員のひろば(25)

中嶋英敏さんのご冥福をお祈りします	横山讓二	10
-------------------	------	----

林新緑様を偲んで	田中純子	11
----------	------	----

### 研究会の記録

10月(1) 第772回 秋の新宿御苑	坂本アヤ子	12
---------------------	-------	----

10月(2) 第773回 カワラノギクと都立草花丘陵自然公園	松田敬子	13
--------------------------------	------	----

11月 第774回 夢の島熱帯植物館	白土嬉・玲子	13
--------------------	--------	----

12月 第775回 北鎌倉から長谷寺	青羽美津子	14
--------------------	-------	----

1月 第776回 室内会(総会と講演会)	磯部和久	15
----------------------	------	----

情報ネット(展示会案内、事務局お知らせ等)		16
-----------------------	--	----

## 2020年4月

# 研究会の案内

## レクリエーション保険について

野外研用に（バス研はそのつど別途加入）、日新火災海上保険（株）傷害保険に加入しています。ケガで通院は1500円/日、入院は3000円/日。発生後180日以内（65歳以上は30日）までが対象。死亡、後遺症等は300万円まで。

## 【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーベやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ（会員のみ）、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装（帽子着用）でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**（別途例外を除き500円/非会員1000円/学生は一律200円）は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 **会員**は、できるだけホームページから申し込んでください。

## 4月 第779回 野外研究会

### 花小金井の遊歩道 中止になりました

「花小金井駅」から「小平駅」まで続く平坦な桜並木の遊歩道を3kmほど歩きながら、野草・樹木・竹林・畑の野菜・栽培の草花など、なじみ深い植物たちの生活をゆっくり観察します。コース途中「たけのこ公園」「小平ふるさと村」「アジサイ公園」などにも立ち寄りませし、産直野菜売り場や腰掛トイレなども随所にあり初心者むけの研究会です。

（係：岡崎恵視・北住拓也）

期 日 4月18日（土）雨天中止

集 合 西武新宿線 花小金井駅南口 10時

コース 花小金井駅…アジサイ公園…小平駅

講 師 田中 肇 氏（本会顧問）

当日の連絡先 080-1045-2303（田中）

.....

## 5月 第780回 野外研究会

### 高尾山と山麓 オトシブミ揺籃の観察

昨年8月の室内研修会で、「オトシブミをめぐる植物」について学習しました。今回は、この講演をされた青木先生のご指導により揺籃の実物とその造り、その材料となる植物について観察します。5種類以上の揺籃が見られると思います。運が良ければ、揺籃作製中のオトシブミも。ルーペをご持参ください。

（係：坂本アヤ子・岡崎恵視）

期 日 5月12日（火）雨天中止

集 合 京王高尾山口駅前広場 10時

コース ケーブルで高尾山に登り観察します。場合によっては、ケーブルで降りて甲州街道沿いの山麓でも観察予定。ケーブル料金950円（往復）

講 師 青木 良 氏（元首都大学東京非常勤講師）

当日の連絡先 090-3224-8584（坂本）

.....

## 6月(1) 第781回 野外研究会（バス研）

### 群馬県 赤城自然園

赤城自然園は自然の中を一年中楽しめるようになっております。植物の種類や昆虫などエリアに分けられ、今回は6月の夏の植物が見どころになるとは思います。遅咲き、早咲きをまじえ

て充分楽しめることと思います。是非ご参加ください。お待ちしております。（係：坂本アヤ子・松田敬子）

期 日 6月6日（土）

集 合 東京モード学園前 8時出発

コース 新宿→中野長者橋→外環道→美女木JC→関越自動車道→高崎JC→赤城ICで高速をおりて→10分ほどで赤城自然園/帰路 赤城自然園15時20分頃出発、往路と同じコースを戻り→新宿帰着 18時頃

◎休憩：高坂あたり1回（お弁当などはここで求めておいてください。）

赤城自然園所在地：群馬県渋川市赤城町南赤城山892 / 電話 0279-56-5211

講 師 長谷川 義人 氏（本会顧問）

旅 費 8,600円（交通費・入園料・保険・参加費・その他）

非会員は9,100円/旅費の振込は申込認定後

郵便払込：口座番号 00140-4-113477 牧野植物同好会

募集人数 24名

申 込 4月20日頃までにホームページから/または電話で（坂本 03-3355-3832 まで）

.....

## 6月(2) 第782回 野外研究会

### 裏高尾 日影沢林道のシダ

梅雨の前の日影沢でサイゴクイノデ、ツヤナシイノデそしてオンガタイノデがならんでいます。ゆっくり比較して勉強してみませんか。イノデモドキ、アイアスカイノデ、ヤブソテツ、テリハヤブソテツ、ナガバヤブソテツ、シケチシダ、タカオシケチシダなど多くのシダが勢ぞろいしています。

（係：波多野雅信・岩崎敏子）

期 日 6月10日（水）雨天中止

集 合 JR 高尾駅北口駅前 10時前厳守

駅前前で本会の旗を掲げた係がバス停へ誘導します/バス（高01 京王バス）10時12分発小仏行きに乗り、日影バス停下車後は歩道に沿って進んでいただき、会旗を目印に集合してください。帰途は日影バス停から15時13分発バス乗車の予定。

講 師 倉俣 武男 氏（日本シダの会 関東ブロック幹事）

当日の連絡先 090-9372-0945（波多野）

080-9215-4495（岩崎）

**7月** 第783回 野外研究会**調布市 武者小路記念館と周辺**

武者小路実篤記念館と実篤公園の植物を訪ねます。仙川の流れに沿った地形や野川の支流から武蔵野の面影を残す植物を観察、武蔵野台地とハケと湧水の関係、台地の新田開発と植物との関係を探ります。(係: 山下由美子・磯部和久)

期 日 7月11日 (土)

集 合 京王線仙川駅集合 10時

講 師 谷本丈夫氏 (本会会長)

当日の連絡先 070-3667-3141 (山下)  
090-8117-8876 (磯部)

.....

**9月** 第784回 野外研究会**小石川植物園のヤエザキサルスベリ**

一昨年8月の室内研修会で、花器官(萼片・花弁・雄蕊・雌蕊)形成における「ABCモデル」について学習しました。本植物園のヤエザキサルスベリはC遺伝子が完全に欠損していると思われ、C遺伝子が欠損すると、雄蕊は花弁化して八重となり、雌蕊は萼片に変わり、新たな花(二次花)が作られます。こうして、花の中に新たな花が形成される「入れ子」の花になります。樹木のこのような突然変異の花は大変珍しいものです。昨年の観察会は梅雨の長雨と低温で花の成長が悪く、中止となりました。今回はその再挑戦です。

(係: 阿久刀川 稔・坂本アヤ子)

期 日 9月19日 (土) 雨天中止

集 合 小石川植物園入口前(門の外で) 10時

案 内 内田典子氏 (本会会員)

講 師 岡崎 恵視氏 (本会会員)

当日の連絡先 090-3224-8584 (坂本)

.....

**10月** 第785回 野外研究会**谷川岳山麓の紅葉**

谷川岳山麓から中腹のカエデやツツジ、ブナ、ダケカンバなどの紅葉を、ロープウェイから何種類見られるか観察し、また天神平の秋の植物も観察します。(係: 豊田武司・森弦一)

期 日 10月14日 (水)

集 合 東京駅上越新幹線ホーム中央 8時

コース 東京駅発 8:52 → 上毛高原駅着 10:10 / 上毛高原駅発 10:20 バス → 谷川岳ロープウェイ駅着 11:05 → 天神平着 11:20 / 天神平周辺散策 / 天神平発 14:10 → ロープウェイ駅着 14:30 / ロープウェイ駅発 15:10 → 上毛高原駅着 16:00 / 上毛高原駅発 16:14 → 東京駅着 17:28

講 師 谷本丈夫氏 (本会会長)

旅 費 13,380円 (新幹線・バス・ロープウェイ往復)

当日の連絡先 090-2226-9078 (豊田)

.....

**11月** 第786回 野外研究会**学芸大学内で種子散布戦略を考える**

動かない植物が大きく動く時があります。それは、種子を散布する時です。種子散布は種の存続に関わるため、種によって巧みな工夫が見られます。キャンパス内で観察できるのは、風を利用するものが中心です。種子や果実に翼があるもの、毛を持つもの、おわん状に開いた分果などです。約10種の散布体が観察できます。今回はこれらの種子や果実をじっくり観察します。また種子散布体の模型を紹介すると共に実際に幾つか作製します。(係: 阿久刀川 稔・坂本アヤ子)

期 日 11月下旬 雨天中止

集 合 東京学芸大学正門近くのウッドデッキのあるケヤキ広場 10時

交 通 中央線「武蔵小金井駅」下車。北口で京王バス(小平団地行)に乗車し、約10分後「学芸大学正門」で下車。

講 師 岡崎 恵視氏 (東京学芸大学名誉教授・本会会員)

当日の連絡先 090-5811-0967 (岡崎)

.....

**12月** 第787回 野外研究会**22世紀の森・神代**

期 日 12月11日 (金)

講 師 波多野雅信

.....

**研究会の実施について**

▶コロナウィルス感染拡大の状況によっては、研究会の実施を見合わせることもありますので、ホームページを適宜ご覧ください。あるいは事務局まで、できるだけ電子メールでお問合せください。

▶「第759回 小山内裏公園(冬芽の観察)」(2019年1月30日実施)の記録掲載を先送りしてまいりましたが、時期的な観点もあり、今号での掲載を中止いたし、12月号での掲載を予定いたしております。悪しからずご了解ください。

(事務局)